「ナフサ不足で、水道工事の塩ビ管が手に入らない」「こどもの学用品が高くなった」…

地域経済と暮らしを守ろう

日本共産党

緊急要請書を提出

指定ごみ袋の臨時措置が実現

中東情勢の不安定化による建設資材や生活雑貨の不足・高騰が地域経済と暮らしに深刻な影響を与えています。

4月28日に市長に緊急要望書を提出し、指定ごみ袋の臨時措置が実現。6月24日にも第2弾の要請書（左写真。以下抜粋）を提出しました。

●建設土木関連業への柔軟な対応
●民間救急医療に公的支援
●就学援助の引き上げ。修学旅行などへの補助
●紙おむつ代の一部助成
●指定ごみ袋の臨時措置の年内延長
●国・県への財政措置

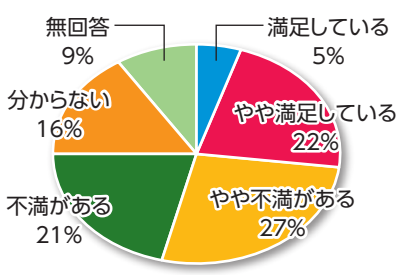
などを求めました。



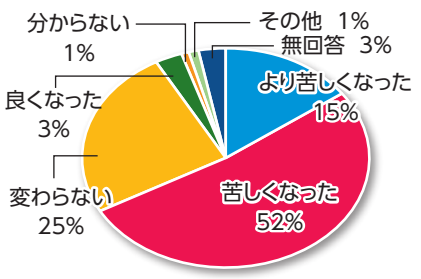
2026年市民アンケート中間報告

アンケートへのご協力ありがとうございます。
870通（5月31日まで）を超える意見・要望が寄せられています。

【今の市政についてどうお感じですか?】



【あなたの暮らしぶりはいかがですか。】



小学校給食保護者負担 県内で唯一 流山市だけ徴収

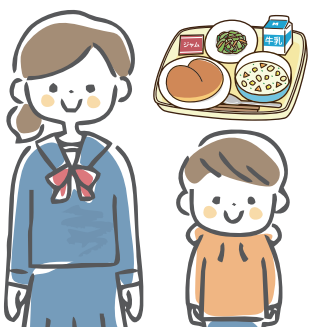
全国的な国民運動と国会・地方議会での奮闘により、4月から国の制度として小学校給食費の一部無償化が始まりました。

千葉県内の小学校では54自治体中53自治体が完全無償化。いっぽう流山市は保護者負担を徴収。県内で唯一、保護者負担を求めているのです。

保護者からは「母になるなら流山市。を掲げているのに！」と怒りの声が上がっています。予算の優先順位を見直し、保護者負担を廃止すべきです。

中学校給食でも無償化進む

県内29自治体では、中学校でも完全無償化を実施。近隣では、柏市は半額支給。鎌ヶ谷市は中学1年生のみ無償になっています。



市民の「宝」をなくさないで 附属幼稚園 「廃止」に待った!

今議会、突如出てきた廃園条例議案。2年前、2度にわたり市民・保護者・卒園生からの陳情を採択した議会の判断とは真逆の議案です。教育長が代わり、教育委員会議は秘密会、議事録も非公開、傍聴も排除、議案名も隠され、どういう経緯で廃園条例提出に至ったのかが全く不明です。教育福祉委員会の審査結果は2対3で否決。本会議では「議案の撤回を求める動議」が可決に…議会史上初めてのことです。

しかし、市長は「撤回する考えはない」と強弁。その後、継続動議が提出され、可決し、9月議会に持ち越しとなりました。

身近な要求実現

やっと おおたかの森地域 混雑緩和へ調査

小田桐たかし



念願の東深井地区公園のトイレ改修

植田和子



野々下水辺公園のトイレの洋式化

高橋あきら



浮き上がったマンホール補修（流山北小学校そば）

いぬいえり



流山市加4-1688　TEL／FAX 04（7157）6140　メールアドレス　giindan@nagareyama-jcp.jp
ホームページ　http://www.nagareyama-jcp.jp/　流山市議会事務局　平和台1−1−1　TEL 04（7150）6099

ご意見・ご要望をお寄せください

市民の声届け 日本共産党の 実現迫る4議席



小田桐たかし　植田和子　高橋あきら　いぬいえり

24年目となる井崎市政、市民や議会との対話を抜きにした政策決定が多く見受けられます。日本共産党は、市民の声を届け、願い実現に力を尽くしました。

水道料金 負担軽減 期間拡大へ

物価高騰対策として、繰り返し日本共産党が求めてきた水道基本料金の減免（今年6～9月）が実現。6月議会では国からの交付金を活用し、11月まで、さらに2か月延長となりました。



上水道も値上げ!?

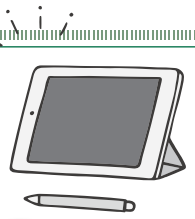
北千葉水道企業団は2028年度から値上げ計画を発表しています。その計画に伴い、市も値上げ方針を表明しました。市民負担増が懸念されています。

熱中症 「命」を守る対策強化を

熱中症特別警戒アラート発令時に一般開放されるクーリングシェルターは35カ所、涼み処は25カ所まで拡大に…さらなる拡大と内容の充実を求めました。

いっぽう中学校の部活動では心配する声も。体育館では暑いと感じればエアコンをつけることなど、子どもの命最優先で部活動の中止を含め判断するよう求めました。

電子投票 4千万円超の支出増



来春の市長・市議選挙はタブレットによる電子投票に。利点もあるいっぽう、投票する市民への理解・周知は不十分で、4300万円もの経費増です。既に電子投票を導入した自治体でも「費用面や開票作業など課題を解消することが先決」とのことです。期日前投票所の増設やバリアフリー化など、市民要望は残されたままに…。

誰のための「選挙」なのでしょうか？

介護福祉 人材確保へ支援拡充を

市民とともに実現してきた介護福祉士等への処遇改善。今議会では、対象を訪問看護師にも拡大（夜間の宿直に対する処遇改善として月9千円支給）。現場からの願いに応える画期的な取り組みです。

日本共産党は、さらに障害児者の福祉現場職員にも処遇改善を提案。福祉の維持・向上に「人」は不可欠です。ご一緒に実現させましょう。



火災後の対応 緊急避難 3日間から1週間へ拡大

今年1月、市営住宅で火災が発生。日本共産党は火災後の緊急避難対応の充実を提案してきました。今議会、被災者に対する市営住宅の緊急貸与（無料）は「3日間のみ」から1週間に拡大され、生活用品の支援も改善されました。空室がある場合には最大6か月（有料）まで延長できます。



市議会 ねほりはほり 許せません

市長サイドからの圧力※

附属幼稚園の廃止条例に対する態度をめぐり、教育長から「反対したら、教育に関する質問をしても予算はつけない」と脅迫まがいの圧力をかけられた…との話が聞かれています。本当なら、職権乱用にとどまらず、地方自治の根幹を揺るがし、本市の「教育」の歴史を壊しかねません。

2026年第2回定例会　星取表

会派		日本共産党				流政会							自民党		公明党				流山みらい									
議員名 ○賛成　×反対　－棄権 ※議長は表決に参加しない。		乾 えり	高橋あきら	植田 和子	小田桐 仙	小沢えみり	川本 大岳	渡辺 仁二	近藤 みほ	石原 修治	坂巻 儀一	笠原 久恵	青野 直	中川 弘	海老原功一	桑畑 伴子	岡 明彦	戸辺 滋	野村 誠	うた 桜子	西尾 段	中村 彰男	藤井 俊行	楠山 栄子	清水 大	鈴木ゆうすけ	矢口 輝美	森田 洋一	阿部 治正
附属幼稚園廃止条例を	撤回する動議（可決）	○	○	○	○	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○
	継続審査とする動議（可決）	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○
電子投票に関する条例（可決）		×	×	×	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	－	○
イランへの軍事攻撃の中止と国連憲章の遵守を求める決議（可決）		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○
有料職業紹介事業（医療・福祉等職員）の手数料適正化への意見書（可決）		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○